



2025年1月8日

各位

会社名 GFA 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 片田 朋希  
(コード：8783、スタンダード市場)  
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史  
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

## 株式会社 amica の一部株式取得に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社 amica（以下「amica 社」といいます。）の一部株式（議決権所有割合：10.06%）を取得することに関して、株主との間で株式譲渡契約を締結することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の背景

amica 社は、「人生が変わる出会いがたくさん生まれる社会を創る」をミッションに amica をはじめとした様々なサービスの企画・運営をしている、2017年に設立された企業です。また、累計会員登録者数 250 万人（2024年12月末時点）を抱えるマッチングアプリ「paters（ペイターズ）」を運営する会社でもあります。このアプリは、「人生に+αの出会いを」をサービス理念とし展開され、創業メンバーが起業家やフリーランスが多く住むシェアハウスに入居したことで、さまざまな関係性が生まれ、良い影響を受けた経験から、こういった機会をもっと多くの方に提供できればという思いが、この paters の原点となっています。

paters の運営を 2017 年より開始し、気軽に恋活や友達を探せる累計会員数 No. 1 のマッチングアプリへと進化させており、TV での紹介など話題のアプリとして雑誌、メディアにも取り上げられ、その認知度も高めてきました。

現在、当社では、当社グループ事業の再編として、事業の選択と集中を意識して本業である金融サービス業をはじめとした中核となる既存事業に経営資源を集中させながら、事業価値を高めていくために当社グループ事業から派生する新たな収益化の模索も行っております。

そのなかで、amica 社の経営陣とは以前から当社の代表及び役員とも交流があったことから、両社で事業連携などを前提とした資本業務提携や資金調達によるエクイティ出資、なにか協業が出来ないか模索をしておりました。

当社は、不動産・金融事業を本業とし、最先端のメタバース空間の展開を含めた様々な事業開発・金融支援を行っており、複数の事業会社を子会社・関連会社として有し、それら事業を連携させながら、メタバース・フィンテックといった最先端領域の市場創造にも尽力をしつつ、本業の不動産・金融事業の収益を最大化すべく事業推進を行っております。

amica 社としても、当社が推進するメタバース空間開発事業についても関心を持っていただいております。当社グループ内での営業販売網の豊富さは、現在のアプリ事業を含む広告などの販促強化にも寄与出来ないかと検討もされておりました。

今回、amica 社から現況の事業概要などを伺う過程で、amica 社の既存株主が amica 社の株式を売却したい意向もあることのご相談も受けておりました。これを受けて、当社内で協議し、amica 社の有する事業ノウハウやコミュニティの連携は当社グループ利益にも寄与し、資本参加によって更なる強固な関係構築も図れると判断したため、今回先方の希望するセカンダリー取引における投資の形で一部株式の取得をすることを決定しました。

## 2. 株式取得の方法等

当社は amica 社の発行済株式の一部を既存株主から取得を行います。取得株数に関しては、株主の保有株式譲渡ニーズも前提に、当社として保有比率とその投資金額感も協議の上、各株主との間で決定しております。今回取得を機に、更なる事業連携、ほか株主等の動向や新たな資金調達ニーズに際しては、追加に投資を行うことも検討していきたいと考えております。

なお、株式取得の相手先の 1 社は、ライブドア社長として IT 業界を席卷し、現在はインターネットの世界のほか、ロケット開発事業にまで関わるなど、多方面で活動する実業家の堀江貴文氏が代表を務める SNS media&consulting 株式会社です。SNS media&consulting 株式会社はかねてから、amica 社の事業性に期待をし、ベンチャー出資を行ってまいりました。

また同日付「第三者割当による新株式及び第 16 回新株予約権、第 17 回新株予約権の発行に関するお知らせ」の開示のとおり、堀江貴文氏は今回、当社の第三者割当による第 16 回新株予約権の割当予定先のひとつでもあります。

株式取得後、amica 社とは継続して、amica 社が手掛けている IT アプリ分野に関して、当社としては、「paters(ペイターズ)」をはじめとする広告などの販促営業の強化にも貢献していきたいと考えております。

amica 社は、既に既存顧客（ファン）を抱えており、高い営業収益率のある事業収益モデル持っていることは、当社の黒字化の実現性に大きく寄与いただける可能性も高いものであると考えております。

## 3. 株式取得する対象会社の概要

(1)	名 称	株式会社 amica	
(2)	所 在 地	東京都新宿区西新宿六丁目 2 番 3 号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 CEO Aw Jia Zhi Billy (フー・ジア・チー・ビリー)	
(4)	事 業 内 容	マッチングアプリ「paters」の運営、その他経営コンサルティング業等	
(5)	資 本 金	90,000,000 円	
(6)	設 立 年 月 日	2017 年 6 月 13 日	
(7)	大株主及び持株比率	海外事業会社 1 社 75.0% 国内個人投資家 8 名 21.0% SNS media&consulting 株式会社 3.9%	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9)	当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態	相手先の意向により、非開示とさせていただきます。	

## 4. 株式取得の相手先の概要

### SNS media&consulting 株式会社

(1)	名 称	SNS media&consulting 株式会社
(2)	所 在 地	東京都港区西麻布 2-13-12-7F
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 堀江 貴文、高崎 博之
(4)	事 業 内 容	・サロン、イベント、セミナーの企画、制作、運営及び管理 ・出版、広告代理、インターネットその他の通信網を利用した情報提供サービス、芸能プロダクションの運営 ・国内外のベンチャー企業に対する投資及び経営コンサル業務
(5)	資 本 金	10,000,000 円
(6)	設 立 年 月 日	2015 年 11 月 20 日
(7)	純 資 産	相手先の意向により、非開示とさせていただきます。

(8)	総 資 産	相手先の意向により、非開示とさせていただきます。	
(9)	大株主及び持株比率	相手先の意向により、非開示とさせていただきます。	
(10)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。
		関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

その他の株式取得の相手先1名につきましては、譲渡契約における守秘義務に基づき、相手先の意向により非開示とさせていただきます。なお、当該相手先について、記載すべき事項（資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者への該当状況）はありません。

#### 5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2)	取得株式数	171株 (議決権の数：171個)
(3)	取得価額	株式取得価額 504百万円 ※本件アドバイザー費用は発生しておりません。
(4)	異動後の所有株式数	171株 (議決権の数：171個) (議決権所有割合：10.06%)

本件における株式取得価額の算定に当たっては、第三者算定機関に依頼し、適切なデュー・デリジェンスを実施するとともに DCF 方式による株式価値算定を行っており、取得価額の妥当性を検証するための十分な手続きを実施しております。DCF 法による算定については、amica 社が作成した事業計画を含む財務予測を基本として、将来キャッシュ・フローを勘案し、企業価値を評価し、株式価値として算定しております。事業計画上、2026年以降には広告等のマーケティング戦略をより強化させていただきます。

特にこれまでの認知度による既存会員に対する追加サービスなどの提供をより拡充していき、顧客の購買欲などもあげていくことで、更なる売上上昇が期待できます。

これまでの amica 社によるアプリの商品力、当該事業による市場開拓余地、国内における需要からも非常に高いポテンシャルを感じており、当社としてはその計画値以上に amica 社の事業性を高く評価しています。

#### 6. 日程

(1)	取締役会決議日	2025年1月8日
(2)	譲渡契約締結日	2025年1月8日
(3)	株式譲渡日	2025年1月31日(予定)

#### 7. 今後の見通しについて

本件が2025年3月期連結業績に与える影響は現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上